

# あーばんとーく

Kobe UrbanTalk

- こうべまちづくりセンターこの1年 (P.1・2)
- 連載③ こうべまちづくり学校を振り返って(最終回)「自分たちのまちづくり」(P.3)
- 都市模型に神戸の歴史的建築物の紹介を追加しました!!ほか (P.4)

発行：神戸市立 こうべまちづくり会館

バックナンバーはこちら <http://www.kobe-toshi-seibi.or.jp/matisen/>

## こうべまちづくりセンターこの1年

こうべまちづくりセンターは、こうべまちづくり会館がオープンした平成5年11月に発足し、まちづくりに関する情報・交流、調査・研究、人材育成、専門家派遣・助成などを通じて、地域のみなさんと行政・専門家が協働で進める住民主体のまちづくりを応援してきました。また、住民主体のまちづくりを進める拠点施設「こうべまちづくり会館」の管理運営を担当しており、これからも会館サービスの充実に取り組んでいます。

### ■情報・交流

情報紙「あーばんとーく」を毎月発行しているほか、様々な情報発信・交流事業に取り組んでいます。

#### ◆オープンギャラリー (1F)

市政情報・地域情報などの広報スペースとして、市各部局と連携した展示を行っています。22年度からは、神戸市中心部の都市模型も加わりました。



また、「山麓リボンの道」のパンフレットや「グラフこうべ」のバックナンバーなどの販売もしています。

#### ◆ギャラリー企画展 (B1F)

7/15～20に、都市模型・バーチャルリアリティ展示をはじめ、神戸の眺望景観やまちなみ・建築物をテーマにした「神戸のまちなみ・建築★再発見!」、11/11～23に、神戸の市電と懐かしいまち並みを描いた「鈴木城 絵画立体作品展」を実施し、あわせて約8,600人のご来場をいただきました。



← 神戸のまちなみ・建築★再発見!

鈴木城 絵画立体作品展 →



#### ◆まちづくりライブラリー (4F)

会館4階のライブラリーでは、約5千冊の図書を揃えています。都市計画をはじめ、まちづくりに関する専門図書と行政資料を公開し、一部を除いて貸出も行っています。22年度は、まちづくり学校関係をはじめ、新たに約200冊の図書が増えました。



### ◆ホームページ

平成10年のホームページ開設以来、様々なまちづくり情報や会館施設の空き状況などを提供しています。平成22年度は、復興事業地区に散りばめられたモニュメントを紹介する「震災モニュメントを訪ねて」のページを開設しました。

### ◆まちセン フェローシップ制度

様々な立場でまちづくりに携わる方々の相互連携と情報交流を一層促進するため、「まちセンフェローシップ制度(まちセン協力会員制度)」の創設準備を進めています。22年度は、大学のまちづくり系の研究室などを対象に、特典サービスの試験運用を行いました。来年度も引き続き取り組んでいきますので、関心のある方はお問い合わせください。

### ■調査・研究

#### ◆まちセン研究ネット

「まちづくりセンター研究ネット(まちセン研究ネット)」は、市民、専門家、市職員などによる様々な自主的まちづくり研究団体とまちづくり会館が連携するネットワークとして平成15年度に発足しました。現在は、12グループが、まちづくり会館等を拠点に活動し、フォーラム等の開催、情報紙の執筆をはじめ、震災・防災研修やワークショップ支援、まちづくり学校運営などにも協力してもらっています。22年度は、「水谷ゼミナール」「こうべまちづくりワークショップ研究会」の2団体それぞれが100回記念行事を開催しました。

#### ◆まちづくりセンターレポート「宙」

現在、「宙(そら)」Vol.6の編集中です。「(仮称)まちを視る」をテーマにした特集記事に、まちセンの活動報告も加え、今春発行予定です。ご期待下さい。

## ■人材育成

### ◆こうべまちづくり学校

「こうべまちづくり学校」は、安全・安心で、市民が主役のまちづくりを進めるために“協働と参画のまちづくり”について、学び考える場を目指しています。これからの地域のまちづくりに役立つよう、まちづくりに対する関心を高め、幅広いテーマに対応した総合的でわかりやすい内容としています。22年度は、延べ314人が受講、うち189人の方が修了されました。

◇**基礎講座** 神戸の歴史やまちづくりのルールづくり、景観、防災・防犯などまちづくりに関する基礎的な内容について学ぶ講座で、全5回の講義形式で実施しました。

◇**専修講座** 各コースに分かれ、まちづくりについてより深く専門的に学ぶ講座で、22年度は、まち歩き、ワークショップなど7コースを実施しました。



Aコース：地域活動のファシリテーション ～よい話し合いのために身につけておきたいこと～

Bコース：「安全で安心なまちをつくる」防災コミュニティづくりコース

Cコース：「安全で安心なまちをつくる」防犯コミュニティづくりコース

Dコース：まちなみゼミ

Eコース：まちづくり実践ゼミ

Fコース：まち歩き実践ゼミ

Gコース：まちに刻まれた土木を訪ねる

◇**特別講座** 主としてまちづくり学校の卒業生を対象とした講座です。22年度は、「まち歩きツアーから広がる人の輪づくり」と題して、地域資源発掘ツアーを通じて人と人のつながりを築き、広げていく仕掛けについて事例を交えてお話がありました。

◇**卒業** 「基礎講座」の修了と「専修講座」のうち2コースの修了で卒業となります。22年度は22人の方が卒業されました。

### ◆小学校総合学習「まち発見プログラム」

小学校3・4年生を対象に、総合的な学習の時間を利用して、「私たちのまち発見」と題した出前授業を行っています。この取り組みは、神戸市建設局主催の「みち・みず・みどりの学校」の一環として行っているもので、校区の特色に応じたテーマによる

スライド授業とまち歩きを通して、子ども達に、まちの魅力をわかりやすく伝えるとともに、まち



にある様々な施設の役割などを考えるきっかけとすることをねらいとしています。22年度は7校、約600人の児童が参加しました。

## ■専門家派遣・活動助成

住民主体のまちづくりや、震災からの復興を支援するために、「専門家の派遣」や「まちづくり協議会への活動助成」を行ってきました。22年度は、専門家派遣52件、活動助成17地区となっています。

一連の活動内容は毎年5月に、「まちづくりコンサルタント派遣成果報告会」で発表されます。32地区に派遣したコンサルタントが前年の活動報告を行い、各地区における様々な事例を知る良い機会となっています。

22年度の「コンサルタント派遣成果報告会」は、5月ごろ開催予定です。

## ■会館施設のご利用ありがとうございます

22年度は、約12万人が来館されました。

### ◆6F 会議室

定員22名と18名の2室、間仕切りを外すと40名までご利用になれます。

### ◆4F ライブラリー

図書や行政資料の閲覧や貸出しができます。

### ◆4F コミュニティ相談センター

市民参画推進局が運営しており、自治会など地域コミュニティの会報印刷サービスや、運営などについての相談業務を行っています。

### ◆3F 多目的室

会議・研修・交流行事などにご利用いただけます。

### ◆2F ホール

90名収容のホールは、シンポジウムや講演会など様々な催しにご利用いただいています。また、「こうべまちづくり学校」の主会場となっています。



### ◆1F インフォメーション・オープンギャラリー

インフォメーションでは、会館の案内や市関連のリーフレットの配布、広報ビデオ放映をしています。オープンギャラリーでは、1/1000「都市模型」の展示を行っています。

### ◆B1F ギャラリー

178㎡のギャラリーは、絵画、書、写真などの様々な展示会にご利用いただいているほか、年2回、当センターの企画展を開催しています。



# こうべまちづくり学校を振り返って

## 「自分たちのまちづくり」 連載 まちづくりのリーダーの言葉から③ <最終回>

神戸市都市計画総局地域支援室 高木 雅章

今回でこの連載も最終回。今回のテーマは「自分たちのまちづくり」です。一人でも多くの方に、自発的にまちづくりに取り組んでもらうためのメッセージについて考えたいと思います。

### ◆自分たちのまちだから、まず自分たちができるところをする

「私たちは行政の手先でもなければ、住民のエゴの代弁者でもない。」「自分たちのまちだから、まず自分たちができるところをする。」という言葉がありました。例えばある地域では、街灯設置を要望する時も、まず自分たちで門灯点灯運動を行い、参加率が90%を超えてはじめて行政に「自分たちはこれだけやった。それでも道が暗いのでこの場所に街灯の設置をお願いしたい。」と依頼されたそうです。

一方で、何かあれば「放っておいていいのか?」とすぐに協議会に言うてくる人もいます。そんな時は「そうですか。じゃああなたがやっておいてください。」と答えるそうです。まちには多くの方がいますから、文句をいう人もいます。そんな時、「ダメなことはダメという、それが会長の役割。」というお話もありました。

自分たちのまちを、自分たちの力でよくしていく、その気持ちを一人でも多くの方に持ってもらうことが地域の力につながります。そのための働きかけが、とても大切なのだと思います。

### ◆専門家が何かしてくれると期待されたときでも、まず自分たちで考えてもらう

専門家としてまちづくりに参加すると、地域の皆さんからは何かしてくれるのだろうと期待されます。しかし、自分たちのまちのことは自分たちで考えることが大切です。専門的なアドバイスはできませんが、「考えるのは私ではなく、皆さんです。」ということを理解してもらわないと、自分たちのまちづくりになりません。専門家や学生と地域との関係は「依存する関係ではなく、お互いにとって意義のある関係」であることが重要です。

### ◆活動を公開し、今やっていることをみんなで確認する

何を目指してまちづくりに取り組んでいるのか、みんなが同じ方向を向くためには、「目的を共有し、

何をするかをみんなで決める」「活動を公開し、今やっていることをみんなで確認する」ことが大切です。「体裁にこだわらず、必要な情報を迅速に提供することで、適切に対応することができる。」というお話もありました。

若い受講生からは「どんな活動をしているのかを知り、その目的やまちへの想いに共感できれば、若い人もまちづくりに参加しやすくなると思う。」という意見がでていました。



まちづくり学校  
パネルディスカッションの様子

### ◆子どもや孫に誇れるまちを残したい

「せっかく後継者となるような若い人がいても、バトンがなければ引き継げない。今は渡すためのバトンをつくらうとしている。」と言って、まちづくりのルールなど次代に引き継ぐものを形にするための取り組みをされている地域があります。

まちづくりは楽しいことばかりではありません。煩わしいこともいっぱいあります。それでもまちづくりに取り組むのは「自分の大好きなまちが人質に取られていて、ほっておけない。」から。

「子どもや孫に誇れるまちを残したい」、そんなまちへの愛情が、共感を生み、参加の輪をひろげ、自分たちのまちづくりを進める原動力になっているのだと感じました。

3回の連載はいかがでしたか? 講師の皆さんの熱い想いを十分にお伝えできたとは思いませんが、お読みいただいた皆さんに、少しでも参考にしていただければと思います。

今春発行予定のまちづくりセンターレポート「宙 vol.6」でも、地域での具体的なまちづくりの取り組み事例を取り上げていますので、そちらもぜひお読みください。

平成23年度のまちづくり学校は、5月16日から「基礎講座」を、9月から「専修講座」を開催する予定です。ぜひ、一緒にまちづくりを考えましょう。

# 都市模型に神戸の歴史的建築物の紹介を追加しました！！

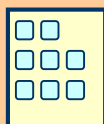
皆さんは神戸の都心部に多くの歴史的建築物があるのをご存知ですか？  
 こうべまちづくり会館 1階には、神戸の都心部（東西2.4km、南北4.8km）の1/1000スケールの都市模型を昨年6月より設置しています。市民の方々に「神戸のまち」をもっとよく知っていただき、関心を持っていただくために制作したのですが、このたび景観形成重要建築物をはじめ歴史的建築物の説明やその場所がご覧いただけるようになりました。

また、CG(コンピュータ・グラフィック)でまちなみを再現したバーチャルリアリティの動画や神戸のまちの情報などをモニター上で流しています。不定期ですが、バーチャルリアリティを実際に操作して本物のまちの中を移動しているかのような体験ができる機会も設けるなど、今後もこの都市模型を活用して神戸のまちの魅力を発信していきたいと考えています。ぜひご覧いただき、神戸のまちを見つめなおすきっかけにしてください。

(都市計画総局まちのデザイン室)



## 都市模型をつくるワークショップ開催決定!! 3月21日(月・祝) 14:00~17:00 こうべまちづくり会館 3階多目的室



ワークショップで作成した作品は都市模型上に追加する予定です。  
 ※ワークショップについては詳しくはHPをご覧ください。  
<http://www.city.kobe.lg.jp/information/project/urban/scene/workshop.html>

## まちづくり会館 展示のお知らせ

### 1階オープンギャラリーの予定

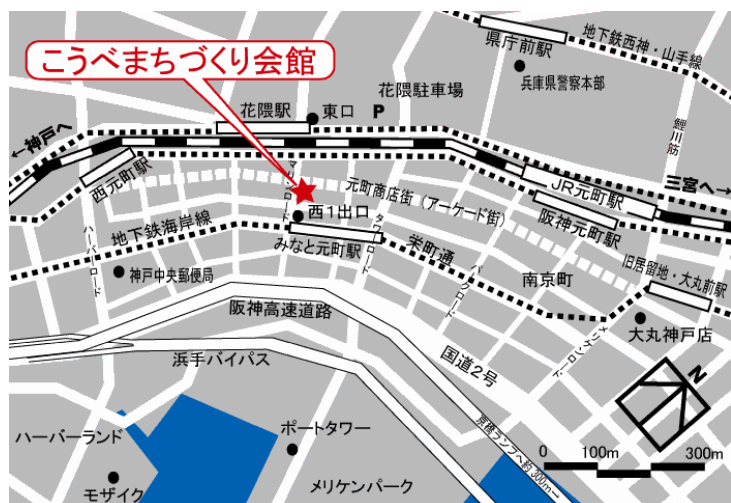
※展示期間が変更になる場合があります。

期 間	テーマ・内容	主催者
3/3(木) ~ 3/15(火)	まちづくり学校展	神戸市都市計画総局
3/17(木) ~ 3/29(火)	兵庫運河らしい景観づくり	神戸市都市計画総局
3/31(木) ~ 4/12(火)	神戸まちなみ緑花コンクール	(財)神戸市公園緑化協会

### 地階ギャラリーの予定

※初日、最終日は展示時間が変更になる場合があります。

期 間	テーマ・内容	主催者
3/4(金) ~ 3/8(火)	45th ぐるーぶ ひらの展 〈油彩〉	ぐるーぶひらの
3/10(木) ~ 3/15(火)	第23回 遥洋会 油絵展	遥洋会
3/17(木) ~ 3/22(火)	第44回 兵庫倶楽部 写友会 写真展	兵庫倶楽部写友会
3/24(木) ~ 3/29(火)	第9回 きんもくせいの会 絵画展 〈水彩・その他〉	きんもくせいの会
3/31(木) ~ 4/5(火)	第1回 橋水会 水彩画展	橋水会
4/7(木) ~ 4/12(火)	いくた15人会展 〈油彩〉	いくた15人会
4/14(木) ~ 4/19(火)	第56回 木曜会 作品展 〈油彩・水彩〉	木曜会



### こうべまちづくり会館

開館時間: 午前9時30分~午後6時(水曜日休館)  
 場 所: 元町商店街4丁目西端の南側角  
 地下鉄海岸線「みなと元町駅」西1出口から北へ1分  
 神戸高速「花隈駅」東口から南へ3分  
 「西元町」東口から東へ5分  
 JR・阪神「元町駅」西口から西へ8分  
 〒650-0022 神戸市中央区元町通4丁目2-14  
 電話: 078-361-4523 FAX: 078-361-4546  
 ホームページ <http://www.kobe-toshi-seibi.or.jp>

コミュニティ相談センター(まちづくり会館4F)  
 自治会の会報等の印刷サービス、運営等の相談  
 受付: 午前9時30分~午後5時30分(水曜日休館)  
 ただし、印刷は5時まで  
 電話・FAX: 078-361-4565